

平成22年度春季全国大会フォーラム講演論文募集

主 題：先進エレクトロニクス実装の動向と今後の展望

座 長：藤本公三（大阪大学）

松坂壮太（千葉大学）

趣 旨：

マイクロ接合研究委員会は、当時著しく発展していた電子機器や精密機器の生産に関係する、微細な接合技術の機構・現象・信頼性および機器の開発に関する技術的問題点など明確にし、それらの情報交換を行う場を創成するために、昭和58年にマイクロ接合研究委員会準備会を、翌59年4月から(社)溶接学会の8番目の研究委員会を発足したものであり、今日に至っています。その間、産業界の研究開発の担当者からの現場のニーズと、大学など中立研究期間の学術的なテーマ、の掘り起こしがあり、双方が相補うことによるシナジー効果により、本研究委員会は発展を続けています。

しかしながら、弛みのない発展を続けるには、これまでの発展の過程を客観的に把握するとともに、今後の技術動向を踏まえた展望のもとに、研究開発に従事していくことが肝要と考えられます。この度、本学会において、溶接・接合技術のロードマップが作成されたのは、時宜を得たものであり、本研究委員会ではロードマップに基づいたテーマにより、フォーラムを開催することにしました。

記

予定討議内容：

1. マイクロ接合研究委員会におけるロードマップ
2. 高密度集積技術
3. 異種材料接合技術
4. 環境調和型実装
5. 信頼性

日 時：平成22年4月20日(火)～22日(木)

会 場：東京ビックサイト

申込方法：著者名、タイトル、概要(200字程度)、所属、連絡先を明記し、FAX(03-3253-3059)にて溶接学会事務局へお申し込み下さい。

申込締切日：平成21年10月30日(金)

講演採否：直接申込者に連絡します。

講演論文原稿送付締切日：平成22年2月23日(火)

注) 採択された講演者には、所定様式に従って作成した原稿を上記送付期限までに提出していただきます。提出いただいた原稿は、溶接学会全国大会講演概要集No.86に掲載します。なお、講演時間は一件約15分～30分程度を予定しています。原稿作成方法などは座長より連絡します。